

海軍公報

(部内限)第三千五百四十一號

海軍大臣官房

昭和十五年七月一日(月)

○ 令 達

官房第四三三號ノ六

雜役船ノ船種ヲ左ノ通變更ス

昭和十五年六月二十九日

海 軍 大 臣

公稱番號	舊 船 種	新 船 種	所 屬	定 數 別	記 事
第一五七四號	運 貨 船 (ダルマ型(百噸級))	塵 芥 船	吳海軍工廠	定數補充	

官房第三四三七號

昭和十三年官房第二六一六號ハ之ヲ廢止ス(済)

昭和十五年七月一日

海 軍 大 臣

官房第三四三八號

昭和十三年官房第四七一二號ハ之ヲ廢止ス(済)

昭和十五年七月一日

海 軍 大 臣

(参照) 昭和十三年官房第二六一六號ハ京城、臺北在勤武官ノ
經費管理ノ件ナリ

(参照) 昭和十三年官房第四七一二號ハ海軍建築部出張所ノ經
費ニ關スル件ナリ

海軍公報(部内限)第三千五百四十一號

昭和十五年七月一日

七二一

海軍公報（部内限）第三千五百四十一號
昭和十五年七月一日

七三三

[illegible]

hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij hij

板倉欣平	秋山正太郎	松本良介	大山正雄	鮫島貞重	伊東英麿	齋藤博	半田久重	齋藤庫太郎	岸本武雄	立花忠輝	北川欣一	河村勝	林精一	設樂長男	妹尾盛男	中野達一	石近保太郎	大志方敬寧	山本正三
------	-------	------	------	------	------	-----	------	-------	------	------	------	-----	-----	------	------	------	-------	-------	------

○ 辭 令

臺灣總督府交通局書記 齋藤房治郎

(各通)

同

主事

西村末俊

同

野津良雄

海軍省事務囑託ノ報酬トシテ金七拾五圓ヲ贈與ス

海軍省事務囑託ヲ解ク(主品海軍省)

永田清

海軍省事務ヲ囑託ス

但シ報酬年額千貳百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト

ス(請同)

海軍主計少尉 應津義憲

驅逐艦早潮艦装員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前

渡官吏ヲ命ス(請支出官海軍省經理局長)

海軍機關少佐 石原昌(艦本)

第十三號驅潛艇審議委員ヲ命ス

海軍機關中佐 小山清行

第十三號驅潛艇審議委員ヲ免ス(以上請海軍艦政本

部)

○ 雜 款

○郵便物發送先
軍艦橋立宛七月十四日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
其ノ後ハ 佐世保郵便局氣付

驅逐艦矢風宛

七月七日迄ニ到達見込ノモノハ 神
同 二十日迄ニ同 館 山 社

○事務所撤去

橋立艦装員事務所ヲ六月三十日撤去セリ

○取消

本月十四日日本開軍艦八雲行動豫定及郵便物發送先ハ取
消ス(済)

○艦船所在

指▲印ハ「ハホ」ノ
定ヲ要セズ

○七月一日午前十時

【横須賀】

春日▲比叡、嚴島、瑞穂、迅鯨、夕張、日向、
鈴谷、三隈、最上、利根、筑摩、神通、
那珂、五十鈴、飛龍、蒼龍、
山雲、大潮、朝潮、荒潮、滿潮、黒潮、
雪風、初風、霞、霞、陽炎、不知火、
響、雷、電、曉、潮、曙、朧、漣、
初雪、白雪、吹雪

伊五▲、伊二二四▲、伊一二三▲、伊七〇、
伊六九、伊六八、伊七一、伊七一、
伊七三、伊八、伊七五、伊七四

尻矢、知床
(高崎)、(翔鶴)、(津輕)▲(伊二三)
(伊一七)▲

【長浦】 汐風、帆風、夏雲、朝雲、峯雲
伊六、呂五七、呂五八
掃五、掃六、掃三、掃一、掃二、掃四

【浦見】 (國後)▲
【浦賀】 狹霧▲
【館山】 早潮▲ (時津風)▲ (萩風)▲
澤風▲

【父島】 駒橋
【大湊】 白鷹
呂五九

【函館】 朝風
大泊

【吳】 淺間、鳳翔、鬼怒▲、大鯨、扶桑▲、龍驤、
妙高▲、千代田、八雲、球磨
吳竹、若竹、早苗、磯波
呂六三、呂六四、呂六八▲、伊一六、
伊五九、伊六〇

伊一六▲、掃一五▲
隱戸、室戸▲、石廊、室戸、間宮
(日進)、(伊九)▲、(伊二五)▲、(伊二七)▲
(夏潮)▲、(浦風)▲
木曾▲、大井

伊一▲、伊二▲、伊三▲
(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、
(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【相生】 蒼鷹、鶴見▲
【玉】 伊四▲
【因ノ島】 長月▲、文月▲、菊月

【三津濱】 敷波
【長濱】 足柄
【宿毛】 矢風

【神戶】 伊一▲、伊二▲、伊三▲
(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、
(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【相模】 蒼鷹、鶴見▲
【玉】 伊四▲
【因ノ島】 長月▲、文月▲、菊月

【三津濱】 敷波
【長濱】 足柄
【宿毛】 矢風

【神戶】 伊一▲、伊二▲、伊三▲
(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、
(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【相生】 蒼鷹、鶴見▲
【玉】 伊四▲
【因ノ島】 長月▲、文月▲、菊月

【三津濱】 敷波
【長濱】 足柄
【宿毛】 矢風

海軍公報(部内限)第三千五百四十一號

昭和十五年七月一日

七三五

1161

【舞鶴】

攝津

吾妻、龍田、長良、名取

秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

劉萱、鴨、鴻、鵲、千鳥

伊五一

(親潮)、(天津風)、(嵐)

【萩】

長鯨

【柏崎】

天龍

【佐世保】

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上

初春、三日月、夕月、卯月、夕風、旱月、

水無月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、伊六一、伊六四、

呂六五、呂六七、呂六六

掃一、掃二、掃九、掃一〇

敷島、佐多

(八丈)、(磯風)、(伊一八)、(伊二四)

(伊二九)

【長崎】

(櫻野)

【鎮海】

追風、疾風

【作業地】

比良、保津、二見、伏見、隅田、鳥海、磯崎、

磐手、千歳、神威、由良、多摩、常磐、

能登、勝力、長門、陸奥、山城、伊勢、

金剛、榛名、加古、古鷹、阿武隈、

川内、劍崎、赤城

【航海中】

襟裳 (六月十二日「ヒロ」發一吳へ)

掃一四 (六月二十九日門司發一徳山へ)

早瀬 (六月二十九日多摩加瀬發一「オハ」へ)

初瀬 (六月三十日大阪發一吳へ)

橋立 (六月三十日大坂發一吳へ)

古守 (六月三十日玉發一舞鶴へ)

宗谷 (六月三十日網走發一「オハ」へ)

香取 (六月三十日三田尻發一安下庄へ)

八重山 (一日有川瀬發一武生水へ)

明石 (二日吳發一伊勢灣へ)

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千五百四十二號

海軍大臣官房

昭和十五年七月二日(火)

○ 令 達

官房第三四五號

岸本貞次郎氏ヨリ寄贈ノ快速艇秩父丸ヲ雜役船ニ編入シ其ノ船名、船種、所屬等ヲ左ノ通定ム

昭和十五年七月一日

海 軍 大 臣

船 名	船 種	所 屬	定 數 別	寄 贈 者	備 考
報國第五〇號 (岸本號)	内火傳馬船 (九米)	佐世保海軍港務部 (支那方面艦隊司令部 供用)	臨時附屬	兵庫縣武庫郡結道村廣屋字芝之次堂百四拾 六番地 岸 本 貞 次 郎	朝日工作部用

官房第三四四八號

昭和十五年七月二日

海 軍 大 臣

所屬長官殿

任用進級試験、考課表、拔擢名簿及兵進

級決定候補名簿ノ取扱ニ關スル件訓令

今期下士官及兵ノ任用進級試験、考課表、拔擢名簿及

兵進級決定候補名簿ノ取扱ニ關シ左記ノ通心得ベシ

記

- 一、海軍下士官兵任用進級試験規則第三條ノ規定ニ依
リ本年九月ニ於テ施行スベキ任用進級試験ハ八月ニ
繰上ゲ施行ス
- 二、定期考課表ハ海軍考課表規則第四條ノ規定ニ拘ラ
ズ左ノ期日ニ於テ之ヲ調製進達及移牒ス

海軍公報(部内限)第三千五百四十二號

昭和十五年七月二日

七二七

1163

調製期日 八月一日
在籍鎮守府司令長官ニ
進達(移牒)期日 八月二十日

三、拔擢名簿ハ海軍武官任用進級取扱規則第四條ノ規定ニ拘ラズ左ノ通取扱フ但シ海軍武官任用進級取扱規則第四條ノ規定ニ依ルトキハ任用進級資格ヲ有スルモ本項ニ依ル取扱ノ結果之ヲ失フ者ニ對スル實役停年計算期日ニ關シテハ此ノ限ニ在ラズ此ノ場合ニ於テハ八月一日現在ノ勤務ガ海軍武官任用進級取扱規則第四條ノ規定ニ依ル實役停年計算期日迄繼續スルモノトシテ實役停年ヲ計算シ拔擢名簿ニ其ノ旨附記ス

期日期限	實役停年計算期日	拔擢名簿調製期日	候補名簿調製期日
准士官	七月三十一日	八月一日	八月二十日
下士官	七月三十一日	八月一日	八月二十日

四、所轄長ハ海軍兵進級規則第九條第一項ノ規定ニ拘ラズ八月一日現在ノ部下二等兵及三等兵ニシテ進級ニ必要ナル實役停年ヲ有シ進級試験ニ合格シタル者ニ勤務評點ヲ付與シ此ノ評點ト試験成績、性格、技能、品行等トヲ參酌シテ兵進級決定候補名簿ヲ調製

シ同條第三項ノ區分ニ依ル候補者ノ員數ヲ八月二十日迄ニ在籍鎮守府司令長官ニ報告ス但シ九月一日ニ於テハ進級資格ヲ有スルモ本項ニ依ル取扱ノ結果之ヲ失フ者ニ對シテハ八月一日現在ノ勤務ガ九月一日迄繼續スルモノトシテ實役停年ヲ計算シ兵進級決定候補名簿ニ之ヲ登載シ其ノ旨附記ス

○辭令

海軍技術會議議員海軍大佐 井土 益三
海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス

海軍航空本部附屬造兵監督官海軍造兵中尉

龜谷 巖

東京監理官ヲ命ス
東京監査官ヲ命ス

折茂 英吉
高藤 次夫
城所 達士
川井 博
日比野 泰
村上 榮兄
古賀 逸彦
三澤 逸三

(各通)

海軍軍醫學生ヲ命ス

野崎 薩夫
荒川 博
本間 紀夫
時政 希典
辻 季夫
小倉 弘治
吉田 仁三
芳我 孝一
横田 康男
徳重 茂
谷本 一
梅田 勇
永井 友二
須田 静夫
佐竹 隆三
田川 段造
細野 清士
石川 藤平
近藤 博
伊藤 信義

海軍藥劑學生ヲ命ス

秋山 清

海軍書記官 杉田 主馬

主トシテ兼務應ニ於テ服務スヘシ(以上請海軍省)

○ 雜 款

○將旗移掲

第四潜水戰隊司令官ハ六月十八日將旗ヲ伊號第七潜水艦ニ移掲、同二十二日劍埼ニ復歸セリ

○司令砲艦變更

第十三砲艦隊司令ハ六月二十八日司令砲艦ヲ第三十二號砲艦ヨリ飛鳥ニ變更セリ

○特設運送船金龍丸行動豫定

地名 着

發

七月七日

七月五日

七月十一日

七月九日

七月十六日

七月十五日

七月十七日

七月十六日

七月十九日

七月十九日

七月二十三日

七月二十五日

海軍公報(部内限)第三千五百四十二號

昭和十五年七月二日

七二九

1165

長崎 二十六日 佐世保 二十七日 西戸崎 三十日	○特設運送船甲谷陀丸行動豫定中變更 地名 着 發 吳 七月二日 七月三日 長崎 五日 佐世保 五日（自後變更無）	○郵便物發送先 軍艦占守宛 七月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 東舞鶴 其ノ後ハ 高雄郵便局氣付	海軍北見部隊宛 自今 佐世保郵便局氣付 海軍辻橋部隊	○事務所撤去 占守艦裝具事務所ハ六月三十日撤去セリ
---	---	--	---	--------------------------------------

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月二日午前十時

【横須賀】

春日▲、比叡、嚴島、瑞穂、迅鯨、夕張、日向、
高雄、愛宕、摩耶、▽羽黒、那智、▽熊野、
鈴谷、三隈、最上、▽利根、筑摩、▽神通、
▽那珂、▽五十鈴、▽飛龍、蒼龍、
山雲、▽大潮、朝潮、荒潮、滿潮、▽黒潮、
雪風、初風、▽霞、霞、陽炎、不知火、
▽響、雷、電、暁、▽潮、曙、隴、漣、
▽初雪、白雪、吹雪、
伊五▲、▽伊一二四▲、伊一二三▲、伊七〇、
伊六九、▽伊六八、伊七二、伊七一、
▽伊七三、伊八、▽伊七五、
尻矢、知床、鳴戸、
(高崎)、(翔鶴)、(津輕)▲、(伊二三)
(伊一七)▲

【長浦】

沖島
汐風、帆風、夏雲、▽朝雲、峯雲
伊六、▽呂五七、呂五八、伊七四
掃五、掃六、▽掃三、掃一、掃二、掃四

【鶴見】

(國後)▲
浦賀▲、狹霧▲
(早潮)▲、(時津風)▲、(萩風)▲

【浦賀】

(早潮)▲、(時津風)▲、(萩風)▲

【館山】

澤風▲

【父島】 駒橋
【大湊】 白鷹
呂五九

【函館】 朝風
大泊

【吳】 淺間、鬼怒▲、大鯨、扶桑▲、龍驤、妙高▲
千代田、八雲、▽初鷹
吳竹、若竹、早苗
▽呂六三▲、呂六四▲、呂六八▲

雁
掃一六▲、掃一五▲、▽掃二三、掃一四
隱戸、室戸▲、石廊、室戸、間宮、橋立、襟裳
(日進)、(伊九)▲、(伊一五)▲、(伊二七)▲

【大阪】 (夏潮)▲、(浦風)▲
木曾▲、大井
伊一▲、▽伊二▲、伊三▲
(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、
(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【相生】 蒼鷹、鶴見▲
【玉】 伊四▲
【因ノ島】 文月▲、菊月
【安下庄】 香取、鹿島

【廣】 鳳翔
【六連島】 足柄
【長濱】 敷波、磯波

海軍公報(部内限)第三千五百四十二號

昭和十五年七月二日

七三一

1167

伊豫灘 伊五九、伊六〇

【伊豫灘】 球磨

吾妻、龍田、長良、名取

秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

伊五二、鴨、鴻、鵲、千鳥

伊五二

占守

(親潮)、(天津風)、(嵐)

萩

長鯨

柏崎

天龍

【佐世保】

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、

初春、三月、夕月、卯月、夕風、皐月、

水無月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、伊六二、伊六一、伊六四、

呂六五、呂六七、呂六六、

掃一、掃二、掃九、掃一〇

敷島、佐多

(八丈)、(磯風)、(伊一八)、(伊二四)、

(伊二九)

【長崎】

(櫻野)

【鎮海】

追風、疾風

【武生】

八重山

【作業地】

比良、保津、二見、伏見、隅田、口島海、嵯峨、

磐手、口千歲、神威、口由良、口多摩、常磐、

能登呂、勝力、口長門、陸奥、山城、伊勢、

金剛、榛名、口加古、古鷹、口阿武隈、

口川内、口劍崎、口赤城

栗、根、蓮、松風、口朝風、若葉、口初霜、

子口、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、

波風、野風、沼風、彌生、口如月、望月、

睦月、口村雨、春雨、夕立、五月雨、口江風、

涼風、海風、山風、口白露、夕暮、有明、時雨、

口東雲、白雲、叢雲、薄雲、口綾波、浦波、

口天霧、朝霧、夕霧、

呂三四、呂三三、口伊一二一、伊一二二、

伊五六、伊五八、口伊五七、口伊五三、

伊五四、伊五五、口伊六七、伊六六、

伊六五、伊七

鷲、鳩、雄、口友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃一七、口掃一八、掃八

口朝日、野島

【航海中】

早鞆 (六月二十九日多來加灣發「オハ」)

宗谷 (六月三十日網走發「オハ」)

明石 (一日吳發「伊勢灣」)

矢風 (一日宿毛發「作業地」)

長月 (一日因島發「佐世保」)

伊一六 (一日吳發「伊豫灘」)

攝津 (二日有明灣發「作業地」)

(限 内 部)

海軍公報(部内限)號外

海軍大臣官房

昭和十五年七月二日(火)

○ 令 達

官房第三〇五號ノ六

昭和十四年度新造雜役船ノ公稱番號、船種、所屬等ヲ左ノ通定ム

昭和十五年七月一日

海 軍 大 臣

公稱番號	船 種	所 屬	記 事			
			定 數 別	製 造 訓 令 番 號	竣工、納入 豫定期日	備 考
第三〇號	曳船兼交通船 (三百噸)	横須賀海軍工廠	定數補充	宇品造船所	昭和十五年 四月三十日	
第三一號	同	同	同	横須賀工廠	同 八月三十一日	
第三二號	同	海軍水雷學校	同	同	同 十月三十一日	
第三三號	曳船 (敷設艇型百五十噸)	横須賀防備隊	同	藤永田造船所	同 十月十日	
第三四號	同	同	同	同	同 十月三十一日	

海軍公報(部内限)號外

海軍公報 (部内限) 號外

第三五號	内	火艇 (十七米)	隊	優ヶ浦海軍航空	臨時附屬	横濱ヨット 工作所	同	五月三十一日
第三六號	同	(同)	海軍航海學校	定數補充	同	同	同	同
第三七號	同	(同)	吳海軍港務部徳 山支部	同	同	同	同	六月三十日
第三八號	内	火艇 (砲艇型)(二十五噸)					同	同
第三九號	同	(同)					同	同
第四〇號	同	(同)					同	七月三十一日
第四一號	同	(同)					同	同
第四二號	同	(同)					同	同
第四三號	同	(同)					同	同
第四四號	同	(同)					同	同
第四五號	同	(同)					同	同
第四六號	同	(同)					同	同
第四七號	同	(同)					同	同
第四八號	同	(同)					同	同
第四九號	同	(同)					同	同
第五〇號	魚雷運搬船 (百噸)	佐世保海軍工廠	定數補充	臨時附屬	鶴見製鐵所 船會社	佐世保工廠	同	七月三十一日
第五一號	運貨船 (船型)	海軍技術研究所	臨時附屬	臨時附屬	官房機密第一 軍艦政本部長ニ訓令	同	同	四月末日
第五二號	同	佐世保防備隊	臨時附屬	臨時附屬	石川島造船 所	横須賀工廠	同	九月三十日

1170

第四〇六號	冷凍船 (千噸)	佐世保海軍需部 (支那方面艦隊司令 部供用)	臨時附屬	大阪鐵工所	同	九月三十日
第四〇七號	同 (六百噸)	同	同	三菱彥島造船所	同	七月三十一日
第四〇八號	水 (百五十噸)	橫須賀海軍港務部	定數補充	石川島造船所	同	二月十六日
第四〇九號	特型運貨船 (十四米)			橫須賀工廠		
第四一〇號	同 (同)					
第四一二號	同 (同)					
第四一三號	同 (同)					
第四一四號	同 (同)					
第四一五號	同 (同)					
第四一六號	同 (同)					
		佐世保防備隊	臨時附屬	川崎重工業會社		八月三十一日
				吳工廠		

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千五百四十三號

昭和十五年七月三日(水)

海軍大臣官房

○通牒

官房第三四七八號

昭和十五年七月三日

海軍省副官

關係各廳長殿

報國號飛行機要目發表範圍及寫眞撮影ニ

關スル件通牒

來七月七日、兵庫縣川邊郡神津村大阪第二飛行場及福井縣福井市葵公園ニ於テ命名式舉行豫定ノ報國號飛行機ノ要目發表範圍及寫眞撮影等ニ關シテハ左記ニ依ルコトト了知相成度

記

一、報國號飛行機要目發表範圍

(横空) 大阪ノ部

報國號
番號
名
稱
機
種
要
目

第二九七號

由第良染料號一

第二九八號

由第良染料號二

第二九九號

由第良精工號一

第三九一號

由第良染料號三

第三九二號

由第良染料號四

第三九三號

由第良精工號二

第三九四號

由第良染料號五

(大分空)

福井市ノ部

第三八六號

由第良織物號一

第三八七號

由第良織物號二

艦上戦闘機

艦上戦闘機

座席

一

全幅

二、〇米

全長

七、五米

全高

三、〇米

二、寫眞撮影(特ニ許可ヲ得タルモノノ外)禁止

海軍公報(部内限)第三千五百四十三號

昭和十五年七月三日

七三三

1172

官房機密第四五六五號

昭和十五年七月三日

海軍省 副官

内令提
要登載

關係各廳長殿

鐵道大臣ノ指定ニ係ル軍用資源祕密ニ

關スル件中正ノ件通知

客年官房機密第六三九六號通知首題ノ件中「小野濱驛」ヲ削除セラレ候

（昭和十四年十月十三日海軍公報（部内限）参照）

○ 雜 款

○郵便物發送先
軍艦蒼鷹宛

七月 五 日迄ニ到達見込ノモノハ 吳 東 舞 鶴
其ノ後ハ

伊號第五十二潜水艦宛

七月 六 日迄ニ到達見込ノモノハ 東 舞 鶴
同 十八 日迄ニ 同 羅 津 鶴
其ノ後ハ 東 舞 鶴

○郵便物發送先變更（六月二十二日）
（本欄参照）

特務艦明石宛

七月 八 日迄ニ到達見込ノモノハ 神 須 賀 山 社
同 十二 日迄ニ 同 館
同 十七 日迄ニ 同 横 須 賀
同 二十四 日迄ニ 同 石 川
同 二十九 日迄ニ 同 内 卷

○事務所撤去

蒼鷹艦裝具事務所ヲ六月三十日撤去セリ

海軍少將正五位勳三等松尾鋳藏、海軍大佐從五位勳三等石原二郎、同岡田要造、海軍中佐正六位勳五等功五級塚田正男、海軍一等航空兵曹小林巽、同田中正志、同小松義男、海軍二等航空兵曹村松幸男、海軍二等整備兵曹仲田久雄六月二十八日飛行機ニ搭乗勤務中遭難、同月二十九日殉職、昨二日午後二時三十分千歳海軍航空隊ニ於テ佛式ニ依リ合同海軍葬儀執行

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月三日午前十時

【横須賀】

春日▲、比叡、嚴島、瑞穂▲、迅鯨、夕張、

口高雄、愛宕、摩耶、口羽黒、那智、口熊野、

鈴谷、三隈、最上、口利根、筑摩、口神通、

口那珂、口五十鈴、口飛龍、蒼龍

山雲▲、口叢、霞、陽炎、不知火、口響▲、

雷、電、曉、口潮、曙、颯、漣

伊五▲、口伊一二四▲、伊一二三▲、伊七〇、

伊六九、口伊六八、伊七二、伊七一、

口伊七三、伊八、口伊七五

尻矢、鳴戸

(高崎)▲(翔鶴)▲(津輕)▲(伊二三)

(伊一七)▲

【長浦】

口沖島

沙風、帆風、夏雲、峯雲、口大潮、朝潮、

荒潮、満潮、口黒潮、雪風、初風、口初雪、

白雪、吹雪

伊六、口呂五七、呂五八、伊七四

掃五、掃六、口掃三、掃一、掃二、掃四

【鶴見】

(國後)▲

【浦賀】

狹霧▲

【館山】

(早潮)▲(時津風)▲(萩風)▲

【館山】

澤風▲

【父島】

駒橋

【大湊】

白鷺

【函館】

口朝風

【吳】

大泊

【吳】

淺間、鬼怒▲、大鯨、扶桑▲、龍驤、妙高▲、

千代田、八雲、口初鷹

吳竹、若竹、早苗

口呂六三▲、呂六四▲、呂六八▲

雁

掃一六▲、掃一五▲、口掃一三、掃一四

隱戸、室戸▲、石廊、室戸、橋立、襟裳

(日進)、(伊九)▲、(伊一五)▲、(伊二七)▲

【大阪】

(夏潮)▲(浦風)▲

【神戸】

木曾▲、大井

伊一▲、口伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二〇)▲

(伊二一)▲(伊二二)▲(伊二五)▲

【相生】

鶴見▲

【玉】

伊四▲

【因ノ島】

文月▲、菊月

【安下庄】

口香取、鹿島

【長濱】

敷波、磯波

口伊五九、伊六〇

【伊豫灘】

球磨

海軍公報(部内限)第三千五百四十三號

昭和十五年七月三日

七三五

1174

【舞鶴】

吾妻、龍田、長良、名取、
秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、
刈萱、
伊集、鴨、鴻、鶴、千鳥、
伊五二、
占守

(親潮) (天津風) (嵐)

【直江津】

天龍、
青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、
初春、伊三日月、夕月、卯月、夕風、皐月、
伊水無月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、
呂六二、伊伊六二、伊六一、伊六四、
呂六五、呂六七、呂六六、
掃一、掃二、掃九、掃一〇、
敷島、佐多

(八丈) (磯風) (伊一八) (伊二四) (伊二九)

【博多】

足柄、
長崎、
(樫野)

【長崎】

追風、疾風、
(八重山)

【作樂地】

出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、
比良、保津、二見、伏見、岡田、鳥海、嵯峨、
磐手、千歲、神威、由良、多摩、常磐、
能登呂、勝力、長門、陸奥、山城、伊勢、

【航海中】

矢風 (一日宿毛發一作業地)
長月 (一日因島發一作世保)

伊一六 (一日吳發一作豫灘)
攝津 (二日有明灣發一作業地)

鳳翔 (二日廣發一作室積沖)
若鷹 (二日相生發一作吳)

日向 (二日朝雲)
長鯨 (三日秋發一作大社)

金剛、榛名、加古、古鷹、阿武隈、
川内、劍崎、赤城、
栗、梅、蓮、松風、朝風、若葉、初霜、
子日、春風、旗風、沖風、峯風、神風、
波風、野風、沼風、潮生、如月、望月、
睦月、村雨、春雨、夕立、五月雨、江風、
涼風、海風、山風、白露、夕暮、有明、時雨、
東雲、白雲、叢雲、薄雲、綾波、浦波、
天霧、朝霧、夕霧、
呂三三、呂三三、伊一二一、伊一二二、
伊五六、伊五八、伊五七、伊五三、
伊五四、伊五五、伊六七、伊六六、
伊六五、伊七

鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴、
掃七、掃一七、掃一八、掃八、
朝日、野島、明石、間宮、宗谷、知床

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千五百四十四號

昭和十五年七月四日(木)

海軍大臣官房

○令 達

官房第三五〇五號

達第百二十號ヲ以テ改正セル左記艦營需品定額表品名ノ定數ヲ左ノ通改ム

昭和十五年七月四日

海軍大臣

航海長主管

區別	類別	番號	區分	品名	數稱	定數
消耗品	七	二	イ	舷燈硝子	個	舊品名「舷燈硝子白」及「同綠紅」ニ區分シタルモノヲ本定數トス

○通 牒

官房第三四四三號

昭和十五年七月一日

海軍次官

内令提
要登載

關係各廳長殿

地方統制工業關係工業組合ニ機密書類

貸與ニ關スル件申進

昭和十一年官房第三八三一號申進ニ依ル地方中小工業ノ統制利用上工業組合ニ對シ機密書類ノ貸與ヲ要スル場合ハ昭和四年官房機密第七五五號私立工場貸與海軍機密書類取扱規則ニ依ルノ外左記ニ依リ處理相成度

記

- 一 貸與スベキ機密圖書ハ祕圖書ノ範圍トス
- 二 祕圖書ハ道府縣經濟部長ニ直接貸與スルモノトス
- 三 道府縣經濟部長祕圖書ノ貸與ヲ要スル場合ハ鎮守府司令官宛願書ヲ提出セシム
- 四 道府縣經濟部長ハ貸與ヲ受ケタル祕圖書ヲ工業組合理事長ニ轉貸スルコトヲ得
- 五 道府縣經濟部長及工業組合理事長ハ祕圖書保管者ヲ定メ鎮守府司令官宛報告スルモノトス

海軍公報(部内限)第三千五百四十四號

昭和十五年七月四日

七三七

1176

官房第三五〇六號

昭和十五年七月四日

海 軍 次 官

海軍諸例
則登載

關係各所屬長官殿

支那事變ニ關係スル海軍軍人軍屬以外ノ
者ノ身上取扱ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シ昭和十三年十二月十九日官房第六一四
七號ヲ以テ通牒シタル處自今同通牒第一號中「寄與ス
ル所アリシ者」ヲ「寄與スル所アル者」ニ「勤務ニ服
シタル人夫」ヲ「勤務ニ服スル人夫」ニ改メ又同通牒
中別表第一及第二ヲ別紙ノ如ク改正シ適用スルコトニ
定メラレ候

追テ本改正ハ新ニ海軍軍屬ニ採用スル者ニ付適用ス
ルモノトシ右官房第六一四七號ニ依リ現ニ海軍軍屬
ニ採用ノ者ニ付テハ差支ヘナキ限リ別表第一ヲ適用
スルコトニ了知相成度

（別表二葉添）

人祕第一三三二號

昭和十五年七月四日

海軍省人事局長

關係各所屬長官殿

支那事變關係者ニシテ新ニ海軍囑託
雇傭人トセラルル者ノ具申竝ニ通報
ニ關スル件依命通牒

本年七月四日官房第三五〇六號ニ依リ新ニ海軍軍屬ト
爲ス者ハ左記ニ依リ具申又ハ通報ノコトニ定メラレ候

記

新ニ海軍軍屬ト爲ス者ニ付テハ昭和十四年一月六日人
祕第一號ノ二ニ依リ具申竝ニ通報ヲ爲スコト但シ同號
中別紙様式第一ハ自今別紙ノ改正様式ニ依ルコト

尙昭和十三年十二月九日官房第六一四七號ニ基キ新
ニ海軍軍屬ト爲シ現ニ海軍軍屬タル者ノ中右官房第
三五〇六號ニ依リ異動又ハ變更シタル者ニ付テハ其
ノ都度洩レナク右人祕第一號ノ二ニ依リ具申又ハ通
報ヲ爲スコト

（別紙一葉添）

○ 辭 令

海軍學生銓衡委員ヲ命ス（請海軍省）
海軍大佐 井土 益三

(別表第一)

海軍軍屬ト爲スベキ範圍

(昭和十五年七月四日海軍公報(部内限))

種別	勤務狀況種別		軍屬ト爲スベキ範圍
	徵備船舶 (現地徵備ノモノヲ含ム)	事變地ニ在リテ海軍ノ勤務ニ服スル人夫	事變地ニ於テ海軍ノ要請ニ依リ又ハ自發的ニ海軍ノ戰鬥ニ參加シ若ハ海軍ノ業務ニ直接從事スル部外者
一、概ネ事變地ニ在リテ任務ニ従事スル船舶	二、事變地ト内地間ノ運輸任務ニ従事シ危險地域ノ通航ヲ爲ス船舶	一、戰鬥地又ハ之ニ準ジ直接危險アル地域ニ在リテ勤務スル者 二、右以外事變地ニ在リテ勤務スル者 (漢口、上海、青島、廣東方面等)	一、戰鬥地又ハ之ニ準ジ直接危險アル地域ニ在リテ勤務スル者 二、右以外事變地ニ在リテ勤務スル者
乗組員全部	同右	全部 人夫ノ頭、監督等幹部ノミニ限ル	全部 特ニ必要アリト認ムル者

(別表第二)

階級付與及報酬額決定標準

(昭和十五年七月四日海軍公報(部内限))

種別	待遇 勅任官 委任官 託官	奏任官 待遇 勅任官 委任官 託官	判任官 待遇 勅任官 委任官 託官	員	備人	備考
徴 三〇〇 以上噸	船長、機關長、 一等、二等運轉 士、一等、二等 機關士、事務 局長、船醫、通 信局長	三等運轉士、 三等機關士、 席、三等機關士次 席	三等運轉士、 三等機關士、 通信局長	事務員、修業 員	荷物方、通信 技手、水夫長、 火夫長、大工、 司廚長、舵取、 油差、甲板倉 番、機關倉番、 賄方倉番、司 厨、實習生徒	一、判任待遇以上ノ賜 託ハ現給本俸ヲ基礎 トス 二、雇員備人ノ報酬額 ハ日額二四五十錢 (月額七十五圓)以 内トス
備 一〇〇 以上噸 三〇〇 満噸	船長、一等運 轉士、機關長、 一等機關士、 船醫	二等運轉士、 二等機關士、 事務長	三等運轉士、 三等機關士、 通信局長	修業員	荷物方、水夫 長、火夫長、 大工、司廚長、 通信技手、事 務員、舵取、 油差、甲板倉 番、機關倉番、 賄方倉番、司 厨、實習生徒	一、判任待遇以上ノ賜 託ハ現給本俸ヲ基礎 トス 二、雇員備人ノ報酬額 ハ日額二四五十錢 (月額七十五圓)以 内トス
船 五〇〇 以上噸 一〇〇 満噸	船長、機關長	一等運轉士、 一等機關士	二等運轉士、 二等機關士	二等運轉士、 二等機關士、 通信局長	事務長、通信 局長、水夫長、 火夫長	一、判任待遇以上ノ賜 託ハ現給本俸ヲ基礎 トス 二、雇員備人ノ報酬額 ハ日額二四五十錢 (月額七十五圓)以 内トス
船 五〇〇 満噸			船長、機關長	一等運轉士、 一等機關士	二等運轉士、 二等機關士、 通信局長	一、判任待遇以上ノ賜 託ハ現給本俸ヲ基礎 トス 二、雇員備人ノ報酬額 ハ日額二四五十錢 (月額七十五圓)以 内トス
事變地ニ在リテ 海軍ノ勤務ニ服 スル人夫	勅任官タルノ 經歷ヲ有スル 者及民間會社 ノ重要職員、 地方有力者等 ニシテ勅任相 當ノ地位經歷 ヲ有スル者	專門學校卒業 以上ノ學歷ヲ 有スル民間會 社職員、在郷 軍人及民間幹 部等並ニ社會 的ニ相當ノ地 位ヲ有スル者	中等學校卒業 以上ノ學歷ヲ 有スル民間會 社職員、在郷 軍人及民間幹 部、小學校教 員等及社會的 ニ相當ノ地位 ヲ有スル者	東亞同文書院 學生普通一般 居留民ニシテ 通譯、案内役、 勞働ニ従事ス ル者	一般居留民ニシ テ比較的下級ノ 勞働ニ従事スル 者	一、判任待遇以上ノ賜 託ハ現給本俸ヲ基礎 トス 二、雇員備人ノ報酬額 ハ日額二四五十錢 (月額七十五圓)以 内トス
備考 (一) 徴備船舶乗組員ニシテ海陸軍ニ籍ヲ有スル者ハ其ノ階級ニ應ジ適宜之ヲ加味シ軍屬ノ階級ヲ決定スルコトヲ得 (二) 從軍記者及書家ニシテ事變地ニ於テ戦病死セル者ハ無報酬ノ賜託トス	其ノ他	使役人夫ノ監 督、事務員等	其ノ他			雇員備人ノ報酬額ハ日 額二四五十錢(月額七 十五圓)以内トス

年
月
日

（昭和十五年七月四日海軍公報（部内限））

職
爵
氏
名

海軍大臣殿

徵備船舶、丸囑託採用具申書

[illegible]

1180

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月四日午前十時

【横須賀】

春日▲、比叡、嚴島、瑞穂▲、迅鯨、夕張、
高雄、愛宕、摩耶、▷羽黒、那智、▷熊野、
鈴谷、三隈、最上、▷利根、筑摩、▷神通、
▷那珂、▷五十鈴、▷飛龍、蒼龍、
山雲▲、▽霞、霞、陽炎、不知火、▽響▲、
雷、電、曉、▽潮、曙、隼、漣

伊五▲、▽伊一二四▲、伊一二三▲、伊七〇、
伊六九、▽伊六八、伊七二、伊七一、
▽伊七三、伊八、▽伊七五
尻矢、鳴戸

(高崎)▲、(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)
(伊一七)▲

【長浦】

▷沖島

汐風、帆風、夏雲、峯雲、▽大潮、朝潮、
荒潮、滿潮、▽黒潮、雪風、初風、▽初雪、
白雪、吹雪、澤風

伊六、▽呂五七、呂五八、伊七四
掃五、掃六、▽掃三、掃一、掃二、掃四

【鶴見】

(國後)▲

【浦賀】

狹霧▲
(早潮)▲、(時津風)▲、(萩風)▲

【伊勢灣】

矢風

【父島】

攝津

【大湊】

駒橋

【函館】

呂五九

【大泊】

朝風

【吳】

大泊

淺間、鬼怒▲、大鯨、扶桑▲、龍驤、妙高▲、
千代田、八雲、初鷹、▷川内、蒼鷹、
吳竹、若竹、早苗、▽東雲、白雲、叢雲、
薄雲、▽天霧、朝霧、夕霧
▽呂六三▲、呂六四▲、呂六八▲

【大阪】

日向

【神戸】

夏潮▲、(浦風)▲

【相生】

木曾▲、大井

【相模】

瑞鶴▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、
(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二三)▲、(伊二四)▲、
(伊二五)▲

【因ノ島】

伊四▲、
文月▲、菊月

【安下庄】▷香取、鹿島
 【長濱】▷波、磯波
 【伊豫灘】▷球磨
 【別府】▷鳳翔
 【佐伯】▷橋立
 【舞鶴】▷吾妻、龍田、長良、名取
 【秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、
 刈萱、鴨、鴻、鵲、千鳥
 【伊五二】▷
 【占守】▷
 【親潮】▷（天津風）▷（風）▷
 【大社】▷長鯨
 【直江津】▷天龍
 【佐世保】▷青葉、衣笠、加賀、霧島、北上
 【初春、伊三日月、夕月、卯月、夕風、皐月、
 水無月、長月
 【呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、
 呂六二、伊伊六二、伊六一、伊六四、
 呂六五、呂六七、呂六六
 【掃一、掃一二、掃九、▷掃一〇
 【敷島】▷佐多
 【八丈】▷（磯風）▷（伊一八）▷（伊二四）▷
 【伊二九）▷
 【足柄】▷
 【博多】▷
 【長崎】▷（樫野）▷

【鎮海】▷追風、疾風
 【才】▷早朝
 【作業地】▷山雲、▷安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、
 北良、保津、三見、伏見、隅田、▷島海、嵯峨、
 ▷磐手、▷千歲、神威、▷山良、▷多摩、常磐、
 ▷能登呂、▷勝力、▷長門、陸奥、山城、伊勢、
 ▷金剛、▷榛名、▷加古、古鷹、▷阿武隈、
 ▷劍崎、▷赤城
 ▷栗、根、運、松風、▷朝風、若葉、▷初霜、
 ▷子日、▷春風、旗風、▷沖風、峯風、▷神風、
 ▷波風、▷野風、沼風、▷彌生、▷如月、望月、
 ▷睦月、▷村雨、春雨、夕立、五月雨、▷江風、
 ▷涼風、海風、山風、▷白露、夕暮、有明、時雨、
 ▷綾波、浦波
 ▷呂三四、呂三三、▷伊一二一、伊一二二、
 伊五六、伊五八、▷伊五七、▷伊五三、
 伊五四、伊五五、▷伊六七、伊六六、
 伊六五、伊六七
 ▷鷺、鳩、雄、▷友鶴、初雁、翼鶴
 ▷掃七、掃一七、▷掃一八、掃八
 ▷朝日、野島、明石、間宮、知床
 【航海中】
 伊一六（二日吳發—伊豫灘へ）
 八重山（三日嚴原發—佐世保へ）

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千五百四十五號

昭和十五年七月五日(金)

海軍大臣官房

○令 達

官房第三五三三號

當分ノ間海軍官印規程第六條規定ノ角材ニ付テハ木材ヲ以テ代用スルコトヲ得

昭和十五年七月五日

海 軍 大 臣

海軍省例
則登載

○辭 令

海軍造兵中尉 亀 谷 巖

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(請海軍航空本部)

○雜 款

○司令驅逐艦一時變更
第六驅逐隊司令ハ七月一日司令驅逐艦ヲ一時響ヨリ曉ニ變更セリ

○郵便物發送先
吳防備戰隊司令部宛
當分ノ間

軍 艦 初 應

○郵便物發送先變更(六月五日
本閣參照)

特務艦早鞆宛

七月十三日迄ニ到達見込ノモノハ
其ノ後ハ

德 山
佐 世 保

○事務開始
大湊要港部經理部ハ七月一日ヨリ大湊要港部内ニテ事務開始セリ

特務艦尻矢定員ヲ設置セラレ七月一日事務ヲ開始セル
ニ付關係書類ハ自今直送相成度

○書類發送先ニ關スル件照會
支那方面艦隊司令部附ニテ當方面ニ轉動スル者ニ對スル給與通牒ヲ從來支那方面艦隊主計長若クハ支那方面艦隊主任出納官吏等ト誤記ノ向アリテ事務處理上支障尠カラザルニ付自今旗艦(出雲)主計長宛發送相成度
(支那方面艦隊)

海軍公報(部内限) 第三千五百四十五號

昭和十五年七月五日

七四一

1183

海軍公報（部内限）第三千五百四十五號

昭和十五年七月五日

七四二

○懲罰

懲罰言渡書

○正誤

本月二日辭令欄中「井上益三」ハ「井上益三」ノ、昨
四日通牒欄「海人祕第一三三號」ハ「人祕第一三三號」
ノ孰モ誤（済）

1184

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月五日午前十時

【横須賀】

春日▲、比叡、嚴島、瑞穂▲、迅鯨、夕張、
戸高雄、愛宕、摩耶、戸羽黒、那智、戸熊野、
鈴谷、三隈、最上、戸利根、筑摩、戸神通、
戸那珂、戸五十鈴、戸飛龍、蒼龍

山雲▲、戸霞、霞、陽炎、不知火、戸響▲、
雷、電、曉、戸潮、曙、臘、漣

伊五▲、戸伊一二四▲、伊一二三▲、伊七〇、
伊六九、戸伊六八、伊七二、伊七一、
戸伊七三、伊八、戸伊七五

尻矢、鳴戸

(高崎)▲、(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)

(伊一七)▲

【長浦】

汐風、帆風、夏雲、峯雲、戸大潮、朝潮、
荒潮、滿潮、戸黒潮、雪風、初風、戸初雪、
白雪、吹雪、澤風

伊七四

【鶴見】

(國後)▲

【浦賀】

狹霧▲

(早潮)▲、(時津風)▲、(萩風)▲

【伊勢灣】

矢風

攝津

駒橋

【父島】

【大湊】

白鷹

【函館】

朝風

【大泊】

大泊

【吳】

淺間、鬼怒▲、大鯨、扶桑▲、龍驤、妙高▲、
八雲、初鷹、戸川内、蒼鷹

吳竹、若竹、早苗、戸東雲、白雲、叢雲、
薄雲、戸天霧、朝霧、夕霧、磯波、敷波、
戸呂六三▲、戸呂六四▲、戸呂六八▲、戸伊五九、
伊六〇、伊一六、
雁

掃一六▲、掃一五▲、戸掃一三、掃一四

隱戸、石廊、室戸、襟裳、橋立

(日進)、(伊九)▲、(伊二五)▲、(伊二七)▲

【大阪】

日向

戸朝雲

(夏潮)▲、(浦風)▲

【神戸】

本曾▲、大井

伊一▲、戸伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、
(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【相生】

鶴見▲

【玉】

伊四▲

【因ノ島】

文月▲、菊月▲

【安下庄】

戸香取、鹿島

海軍公報(部内限)第三千五百四十五號

昭和十五年七月五日

七四三

【長濱】千代田

吾妻、龍田、長良、名取、秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

伊集、鴨、鴻、鵠、千鳥

占守

（親潮）（天津風）（風）

【大社】長鯨

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上

【東岸瀬】天龍

初春、三月、夕月、卯月、夕風、皐月、

水無月、長月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、伊六二、伊六一、伊六四、

呂六五、呂六七、呂六六

掃一、掃二、掃九、掃一〇

敷島、佐多

（八丈）（磯風）（伊一八）（伊二四）

伊二九

【唐津】足柄

（櫻野）

【長崎】早鞆

追風、疾風

【鎮海】早鞆

比良、保津、二見、伏見、岡田、口島海、嵯峨、

口磐手、口千歳、神威、口由良、口多摩、常磐、

【作業地】口出雲、口安宅、熱海、島羽、勢多、堅田、

能登呂、勝力、口長門、陸奥、山坂、伊勢、

金剛、榛名、口加古、古鷹、口阿武隈、

口劍崎、口赤城

栗、梶、蓮、松風、口朝風、若葉、口初霜、

子日、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、

波風、野風、沼風、彌生、口如月、望月、

睦月、口村雨、春雨、夕立、五月雨、口江風、

涼風、海風、山風、口白露、夕暮、有明、時雨、

口綾波、浦波

呂三四、呂三三、口伊一二二、伊一二三、

伊五六、伊五八、口伊五七、伊五三、

伊五四、伊五五、口伊六七、伊六六、

伊六五、伊七

鷺、鳩、雄、口友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃一七、口掃一八、掃八

口朝日、野島、明石、間宮、知床

【航海中】

八重山（三日嚴原發—佐世保）

口沖島、伊六、口呂五七、呂五八、口掃三、掃一、

掃二、掃四、掃五、掃六（四日長浦發—相模灘）

口球磨（四日伊豫灘發—大阪）

口鳳翔（五日別府發—吳）

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千五百四十六號

昭和十五年七月六日(土)

海軍大臣官房

○令 達

官房第三五四〇號

當分ノ間艦船便乗ニ依リ南洋群島方面ニ旅行スル者ニ支給スル旅費中日當ハ海軍南洋群島關東州南滿洲旅費規則第三表中「艦船便乗中又ハ乗組出張中」ノ項ノ定額ニ拘ラズ同表中「其ノ他」ノ項ノ定額ヲ支給ス
昭和十五年七月六日

海軍大臣

○通 牒

官房機密第一號ノ六四

昭和十五年七月六日

内令提
要登載

海軍省副官

關係各廳長殿

内令提要(軍極秘共)返納ニ關スル件照會
首題ノ件左記ニ該當スル場合ニハ直ニ返納スベキモノ

○辭 令

ナル處之ヲ勵行セザル向有之整理上支障アルニ付注意相成度
追テ現在返納ヲ要スル向ニシテ未済ノモノハ至急處理スル様致度
記
一、除籍トナリタルトキ
二、定員ヲ置カレザルトキ
三、不要トナリタルトキ

(各通)

外務書記官	與謝野 秀
外務事務官	山 津 善 秀
同	伊 東 外務 留 吉
外務書記生	山 下 留 吉
同	安 藤 誠
同	松 本 章 治
同	不 破 清

海軍公報(部内限)第三千五百四十六號

昭和十五年七月六日

七四五

1187

大本營海軍部ニ於ケル事務ヲ囑託ス

從七位 筒井 市榮

大本營海軍部ニ於ケル事務ヲ囑託シ部内限奏任官待遇トス

宇井 秀夫

大本營海軍部ニ於ケル事務ヲ囑託シ部内限列任官待遇トス（以上海軍省）

（各通）

海軍大佐 水井 靜治（艦本）
海軍機關中佐 秋重 實恵（同）

軍艦瑞穂審議委員ヲ命ス

（各通）

海軍中佐 佐々木 靜吾
海軍機關中佐 宮澤 省吾

軍艦瑞穂審議委員ヲ免ス（以上海軍艦政本部）

○ 雜 款

○郵便物發送先

驅逐艦連（第七驅逐隊主計長）宛

七月 八 日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀
其ノ後ハ 第二艦隊ニ同ジ

○事務所設置

假ケ浦海軍病院（假稱）建設準備委員事務所ヲ假ケ浦海軍航空隊内ニ設置シ七月一日ヨリ事務ヲ開始セリ
伊號第十八潜水艦艦裝具事務所ヲ佐世保海軍工廠内ニ設置シ七月二日ヨリ事務ヲ開始セリ

○懲罰

懲罰言渡書

海軍公報（部内限）第三千五百四十六號

昭和十五年七月六日

七四七

1189

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月六日午前十時

【横須賀】

春日▲、比叡、嚴島、瑞穂▲、迅鯨、夕張、

山雲▲、響▲、漣

伊五▲、伊一二四▲、伊一二三▲、伊七〇、

伊七二

尻矢

(高崎)▲(翔鶴)▲(津輕)▲(伊二三)

(伊一七)▲

【長浦】

沖島

汐風、帆風、夏雲、峯雲、初風、澤風

伊六、呂五七、呂五八

伊掃三、掃一、掃二、掃四、掃五、掃六

【鶴賀】

狹霧▲

(早潮)▲、(時津風)▲、(萩風)▲

【伊勢灣】

矢風

【父島】

駒橋

【大湊】

白鷹

呂五九

【函館】

朝風

【大泊】

宗谷

【吳】

淺間、鬼怒▲、大鯨、龍驤、妙高▲、八雲、

初鷹、川内、蒼鷹、千代田

吳竹、若竹、早苗、東雲、白雲、叢雲、

薄雲、天霧、朝霧、夕霧、磯波、敷波

呂六三▲、呂六四▲、呂六八▲、伊五九、

伊六〇、伊一六

掃一六▲、掃一五▲、伊掃二三、掃一四

隱戸、石廊、室戸、襟裳、橋立

(日進)▲(伊九)▲(伊一五)▲(伊二七)▲

日向、球磨

【大阪】

朝雲

(夏潮)▲(浦風)▲

【神戸】

木曾▲、大井

伊一▲、伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲(伊一〇)▲(伊一九)▲(伊二〇)▲

(伊二一)▲(伊二二)▲(伊二五)▲

【相生】

鶴見▲

【玉】

伊四▲

【因ノ島】

文月▲、菊月▲

【安下庄】

香取、鹿島

【舞鶴】

吾妻、龍田▲、長良▲、名取

伊秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

伊五二▲

海軍公報(部内限)第三千五百四十六號

昭和十五年七月六日

七四九

占守

（親潮）▲、（天津風）▲、（嵐）▲

【賀露】

長鯨

【東岸瀬】

天龍

【佐世保】

青葉、衣笠▲、加賀、霧島、北上、足柄

初春、呂三日月、夕月、卯月、夕風、皐月、
水無月、長月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、
呂六二、呂六三、伊六一、伊六四、

呂六五、呂六七、呂六六、
掃一、掃二、掃九、掃一〇

敷島▲、佐多、野島

（八丈）▲、（磯風）▲、（伊一八）▲、（伊二四）▲、
（伊二九）▲

【長崎】

（櫻野）▲

【鎮海】

追風、疾風

【作業地】

出雲、平安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、
比良、保津、二見、伏見、隅田、戸島海、嵯峨、

磐手、戸千歳、神威、戸由良、戸多摩、常磐、
能登呂、勝力、戸長門、陸奥、山城、伊勢、

金剛、榛名、戸加古、古鷹、戸阿武隈、
戸劍埼、戸赤城、戸高雄、愛宕、摩耶、戸羽黑、

那智、戸熊野、鈴谷、三隈、最上、戸利根、
筑摩、戸神通、戸那珂、戸五十鈴、戸飛龍、

蒼龍

栗、梅、連、松風、戸朝風、若葉、戸初霜、

【航海中】

八重山（三日嚴原發—佐世保へ）

鳳翔（五日別府發—吳へ）

早鞆（五日「オハ」發—徳山へ）

扶桑（六日別府發—吳へ）

朝日、明石、間宮、知床、鳴戸

鷲、鳩、雄、戸友鶴、初雁、眞鶴

伊七四

伊七一、戸伊七三、伊八、戸伊七五、

伊六五、伊七、伊六九、戸伊六八、

伊五四、伊五五、戸伊六七、伊六六、

伊五三、伊五八、戸伊五七、戸伊五二、

戸呂三四、戸呂三三、戸伊一二一、伊一二二、

曙、隴

戸綾波、浦波、戸大潮、朝潮、荒潮、満潮、

戸黒潮、雪風、戸初雪、白雪、吹雪、戸霞、

霞、陽炎、不知火、雷、電、戸曉、戸潮、

子日、戸春風、戸旗風、沖風、峯風、戸神風、

波風、野風、沼風、彌生、戸如月、望月、

陸月、戸村雨、春雨、夕立、五月雨、戸江風、

涼風、海風、山風、戸白露、夕暮、有明、時雨、

戸綾波、浦波、戸大潮、朝潮、荒潮、満潮、

戸黒潮、雪風、戸初雪、白雪、吹雪、戸霞、

霞、陽炎、不知火、雷、電、戸曉、戸潮、

子日、戸春風、戸旗風、沖風、峯風、戸神風、

波風、野風、沼風、彌生、戸如月、望月、

陸月、戸村雨、春雨、夕立、五月雨、戸江風、

涼風、海風、山風、戸白露、夕暮、有明、時雨、

戸綾波、浦波、戸大潮、朝潮、荒潮、満潮、

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千五百四十七號

昭和十五年七月八日(月)
海軍大臣官房

○通牒

人祕第四號ノ二八

昭和十五年七月八日

海軍省人事局長

關係各廳長殿

本年四月二十九日以後ノ功績具申ニ

關スル件申進

首題ノ件四月二十九日以後ノ功績ト同二十八日以前ノ功績ヲ併記シ具申セラルル向有之候處自今四月二十九日ニ死歿セル者ヲ除クノ外ハ各別ニ具申ノコトニ御取計相成度

追テ既ニ具申濟ノモノハ具申書類ヲ一應返却可致候

○雜款

○特設運送船甲谷陀丸行動豫定

地名

着

發

西戸崎

七月十日

七月十一日

○事務所設置

豊橋海軍航空隊(假稱)及松島海軍航空隊(假稱)設立準備事務所ヲ木更津海軍航空隊内ニ設置シ六月十日

八幡保	十二日	十三日
佐世	十四日	十五日
高公	十九日	二十日
馬保	二十一日	二十二日
佐世	三十日	三十一日

○郵便物發送先
伊號第七十潜水艦宛

七月十一日迄ニ到達見込ノモノハ横須賀
其ノ後ハ第二艦隊司令部ニ同ジ

特設運送船甲谷陀丸宛

七月十日迄ニ到達見込ノモノハ	西戸崎
同十二日迄ニ	八幡保
同十四日迄ニ	佐世
同十九日迄ニ	高公
同二十五日迄ニ	馬保
其ノ後ハ	佐世

海軍公報(部内限)第三千五百四十七號

昭和十五年七月八日

七五一

事務ヲ開始セリ

○軍事教育圖書

去ル五月中納庫セル軍事教育（普）圖書左ノ如シ

（海軍文庫）

圖書名	標記番號	類別番號	無線航空路標識	超短波	電子及原子論大要	蓄電池及其の取扱法	真空管	誘電體論	實際短波無線工學	水晶發信器及其共振器	電氣磁氣學	電磁界理論及空中線	送信真空管	真空管回路	直流電機（上、下卷）	短波受信機	解說無線工學
短波アンテナ	海軍省教育 第一二九三號普	備品 九 三四九	海軍省教育 第一三〇四號普	海軍省教育 第一三〇五號普	海軍省教育 第一三〇六號普	海軍省教育 第一三〇七號普	海軍省教育 第一三〇八號普	海軍省教育 第一三〇九號普	海軍省教育 第一三一〇號普	海軍省教育 第一三一〇號普	海軍省教育 第一三一〇號普	海軍省教育 第一三一〇號普	海軍省教育 第一三一〇號普	海軍省教育 第一三一〇號普	海軍省教育 第一三一〇號普	海軍省教育 第一三一〇號普	海軍省教育 第一三一〇號普
短波及超短波ノ傳播	海軍省教育 第一二九四號普	同 九 三五〇	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
電氣磁氣及測定	海軍省教育 第一二九五號普	同 九 三五〇	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
整流器	海軍省教育 第一二九六號普	同 九 三五二	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
短波電信送信機	海軍省教育 第一二九七號普	同 九 三五三	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
交流理論 其ノ一、二	海軍省教育 第一二九八號普	同 九 三五四	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
受信真空管	海軍省教育 第一二九九號普	同 九 三五五	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
電波傳播理論	海軍省教育 第一三〇〇號普	同 九 三五六	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
特種真空管	海軍省教育 第一三〇一號普	同 九 三五七	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
ピエゾ電氣と其の應用	海軍省教育 第一三〇二號普	同 九 三五八	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同
方向探知器	海軍省教育 第一三〇三號普	同 九 三五九	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同	同 同 同

無線工學	第海軍省教普 一三二〇號普	同	九	三七五
大日本明倫歌詳釋 卷上	第海軍省教普 一三八四號普	同	十	一一六
標準ラヂオ大辭典	第海軍省教普 一三二七號普	同	十一	四九
三國志物語 (自一卷至三卷)	第海軍省教普 一三八五號普	同	十三	一一〇
近代朝鮮史 (上、下卷)	第海軍省教普 一二九一號普	同	十三	一一一
最新ソ聯邦經濟地理	第海軍省教普 一三三四號普	同	十三	一二二
蘇聯邦年鑑 一九四〇年版	第海軍省教普 一三三六號普	同	十三	一二三

○正誤

一昨六日辭令欄外務事務官山津善衛ノ次ニ「外務屬
柴崎菊雄」ヲ脱シ、同宇井秀夫辭令文中「部内限奏任
官」ハ「部内限判任官」ノ誤

海軍公報 (部内限) 第三千五百四十七號

昭和十五年七月八日

七五三

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月八日午前十時

【横須賀】

春日▲、比叡、嚴島、瑞穂▲、迅鯨、夕張、

山雲▲、響▲、漣

伊五▲、伊一二四▲、伊一二三▲、伊七〇

尻矢

(高崎)▲、(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)

(伊一七)▲

【長浦】

沖島

汐風、帆風、夏雲、峯雲、初風、澤風

伊六、伊呂五七、呂五八

伊掃三、掃一、掃二、掃四、掃五、掃六

【鶴見】

(國後)▲

【浦賀】

狹霧▲

【伊勢灣】

矢風

攝津

【津】

球磨

【父島】

駒橋

【大湊】

白鷹

呂五九

【函館】

朝風

大泊

【吳】

淺間、鬼怒▲、大鯨、龍驤、妙高▲、八雲、

▽初鷹、▽川内、千代田、鳳翔、扶桑

吳竹、若竹、早苗、伊東雲、白雲、叢雲、

薄雲、伊天霧、朝霧、夕霧、磯波、敷波、

伊呂六三▲、呂六四▲、呂六八▲、伊五九、

伊六〇、伊一六

雁 掃一六▲、掃一五▲、伊掃一三、掃一四

隱戸、室戸、襟裳

(日進)、(伊九)▲、(伊一五)▲、(伊二七)▲

(夏潮)▲、(浦風)▲

木曾▲、大井

伊一▲、伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、

(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【相生】

鶴見▲

【玉】

伊四▲

【因ノ島】

文月▲、菊月▲

【德山】

香取、鹿島

【佐伯】

橋立

【舞鶴】

吾妻▲、龍田▲、長良▲、名取、蒼鷹、

伊秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

劉萱

伊五二▲

占守

(親潮)▲、(天津風)▲、(嵐)▲

海軍公報(部内限)第三千五百四十七號

昭和十五年七月八日

七五五

【伏木】 天龍

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄

八重山

初春、三月、夕月、卯月、夕風、皐月、

水無月、長月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、伊伊六二、伊六一、伊六四、

伊六五、呂六七、呂六六

掃一、掃一二、掃九、掃一〇

敷島、佐多、野島

（八丈）（磯風）（伊一八）（伊二四）

（伊二九）

【長崎】（樞野）

【作業地】出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、

比良、保津、二見、伏見、隅田、鳥海、嵯峨、

能登呂、勝力、長門、陸奥、山城、伊勢、

金剛、榛名、加古、古鷹、阿武隈、

劍埼、赤城、高雄、愛宕、摩耶、羽黑、

那智、熊野、鈴谷、三隈、最上、利根、

筑摩、神通、那珂、五十鈴、飛龍、

蒼龍

栗、根、蓮、松風、朝風、若葉、初霜、

子日、春風、旗風、沖風、峯風、神風、

波風、野風、沼風、彌生、如月、望月、

睦月、村雨、春雨、夕立、五月雨、江風、

涼風、海風、山風、白露、夕暮、有明、時雨、

綾波、浦波、大潮、朝潮、荒潮、滿潮、

黑潮、雪風、初雪、白雪、吹雪、霞、

霞、陽炎、不知火、雷、電、曉、潮、

曙、朧

呂三四、呂三三、伊一二一、伊一二二、

伊五六、伊五八、伊五七、伊五三、

伊五四、伊五五、伊六七、伊六六、

伊六五、伊七、伊六九、伊六八、

伊七一、伊七三、伊七二、伊八、

伊七五、伊七四

鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃一七、掃一八、掃八

朝日、明石、間宮、知床、鳴戸

【航海中】

早瀬（五日「オハ」發—徳山—）

長鯨（六日加露發—吳—）

日向、朝雲（七日粟島假泊地發—大連—）

追風、疾風（七日鎮海發—羅津—）

石廊（七日吳發—「タラカン」—）

宗谷（七日禮文島沖發—大湊—）

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千五百四十八號

海軍大臣官房

昭和十五年七月九日(火)

○令 達

官房第三五七二號

海軍軍需部(軍需部支部及軍需支庫ヲ含ム)ニ於テ使
用スル通常物品ハ別ニ規定アルモノノ外左記ニ依リ在
庫ノ兵備品ヨリ繰替供給スルコトヲ得

昭和十五年七月九日

海 軍 大 臣

記

一、繰替供給シ得ル用途、

(イ) 軍需品製造及加工作業

(ロ) 軍需品保管手入作業

(ハ) 軍需品荷役作業

(ニ) 附屬艇、自動車、牽引車等ノ運轉

(ホ) 消火裝置運轉

(ヘ) 暖房

二、繰替供給シ得ル品種

(イ) 艦營需品消耗品
燃料

○雜 款

○將旗復歸

吳防備戰隊司令官ハ七月五日將旗ヲ初懸ヨリ球磨ニ復
歸セリ

○郵便物發送先

横須賀防備戰隊司令部宛

自 今

軍 艦 沖 島

第三水雷戰隊司令部、軍艦川内、第二十驅逐隊、第十
二驅逐隊宛

自 今

吳郵便局氣付

驅逐艦初風宛

七月三十一日迄ニ到達見込ノモノハ、横 須 賀

共ノ後ハ

第二艦隊ニ同ジ

伊號第七十潜水艦宛

海軍公報(部内限)第三千五百四十八號

昭和十五年七月九日

七五七

七月十一日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
共ノ後ハ 第三潜水戦隊司令部ニ同ジ

○書類發送先

當隊宛書類ハ自今左ノ通發送相成度

司令、主計長、隊宛

驅逐艦 黒潮

機關長、軍醫長宛

同 雪風

追テ司令宛ニシテ各艦ニ關係アルモノハ各艦ニモ送
付相成度

（第十六驅逐隊）

第二十二驅逐隊、驅逐艦水無月、皐月、長月宛

自今

佐世保

驅逐艦文月宛

自今

廣島縣御調郡土生町

大阪鐵工所因島工場

隊、司令、主計長宛

水無月

機關長、軍醫長宛

皐月

追テ第二十二驅逐隊司令宛ノ書類ニシテ文月ニモ關
係アルモノハ寫ヲ直接同艦宛發送相成度

（第二十二驅逐隊）

○事務開始

馬公要港部經理部ハ七月一日要港部廳舍内ニ於テ事務
ヲ開始セリ

○艦船所在

▲印ハ「ハボ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月九日午前十時

【横須賀】

春日▲、比叡、嚴島、瑞穂▲、迅鯨、夕張、

山雲▲、初風

伊五▲、伊一二四▲、伊一二三▲、伊七〇

尻矢

(高崎)▲、(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)

(伊一七)▲

【長浦】

沖島

汐風、帆風、夏雲、峯雲、澤風

伊六、呂五七、呂五八

伊掃三、掃一、掃二、掃四、掃五、掃六

【鶴見】

(國後)▲

【浦賀】

狹霧▲

(早潮)▲、(時津風)▲、(萩風)▲

【伊勢灣】

矢風

【名古屋】

攝津

【父島】

球磨

【大湊】

駒橋

【函館】

呂五九

【吳】

朝風

【吳】

大泊

【吳】

淺間、鬼怒▲、大鯨▲、龍驤、妙高▲、八雲、

▽初鷹、千代田、鳳翔、扶桑、長鯨、橋立

吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波

呂六三、呂六四、呂六八▲、伊五九、

伊六〇、伊一六▲

雁

掃一六▲、掃一五▲、伊掃一三、掃一四

隱戸、室戸▲襟裳

(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲、(伊二七)▲

(夏潮)▲、(浦風)▲

木曾▲大井

伊一▲、伊一二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲

(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

鶴見▲

伊四▲

因ノ島

文月▲、菊月▲

吾妻▲、龍田▲、長良▲、名取、蒼鷹

伊秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

刈萱

伊隼▲、鴨▲、鴻▲、鵠▲、千鳥

占守

(親潮)▲、(天津風)▲、(風)▲

【七尾】

天龍

【佐世保】青葉、衣笠▲、加賀、霧島、北上、足柄

▽八重山

海軍公報(部内限)第三千五百四十八號

昭和十五年七月九日

七五九

初春、戸三日月、夕月、卯月、夕風、皐月、
戸水無月、長月
戸三〇、戸三一、戸三二、戸六〇、戸六一、
戸六二、戸六三、戸六一、戸六四、
戸六五、戸六七、戸六六、
掃一、掃二、掃九、戸掃一〇
敷島、佐多、野島
(八丈)▲、(磯風)▲、(伊一八)▲、(伊二四)▲、
(伊二九)▲
【長崎】(檉野)▲
【羅津】戸追風、疾風
【作業地】戸出雲、戸安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、
比良、保津、二見、伏見、岡田、戸鳥海、嵯峨、
戸磐手、戸千歳、神威、戸由良、戸多摩、常磐、
能登呂、勝力、戸川内、戸長門、陸奥、
山城、伊勢、戸金剛、榛名、戸加古、古鷹、
戸阿武隈、戸劍崎、戸赤城、戸高雄、愛宕、
摩耶、戸羽黒、那智、戸熊野、鈴谷、三隈、
最上、戸利根、筑摩、戸神通、戸那珂、
戸五十鈴、戸飛龍、蒼龍
栗、梅、蓮、松風、戸朝風、戸若葉、初霜、
子日、戸春風、旗風、沖風、峯風、戸神風、
波風、野風、沼風、彌生、戸如月、望月、
睦月、戸東雲、白雲、叢雲、薄雲、
戸天霧、朝霧、夕霧、戸村雨、春雨、夕立、

五月雨、戸江風、涼風、海風、山風、戸白露、
夕暮、有明、時雨、戸綾波、浦波、戸大潮、
朝潮、荒潮、満潮、戸黒潮、雪風、戸初雪、
白雪、吹雪、戸霰、霞、陽炎、不知火、
雷、電、戸曉、響、戸潮、曙、朧、漣、
戸呂三、戸三三、戸伊一二、戸一二二、
戸五六、戸五八、戸伊五七、戸伊五三、
戸五四、戸五五、戸伊六七、戸六六、
戸六五、戸七七、戸六九、戸伊六八、
戸七一、戸伊七三、戸七二、戸八、
戸伊七五、戸七四、戸五二
鷺、鳩、雉、戸友鶴、初雁、真鶴
掃七、掃一七、戸掃一八、掃八
戸朝日、明石、間宮、知床、鳴戸
【航海中】
早鞆 (五日「オハ」發—徳山へ)
日向、戸朝雲 (七日栗島假泊地發—大連へ)
石廊 (七日吳發—「タラカン」へ)
宗谷 (七日禮文島沖發—大湊へ)
戸香取、鹿島 (九日徳山發—安下庄へ)

(限 内 部)

海軍公報(部内限)號外

昭和十五年七月九日(火)
海軍大臣官房

○通 牒

官房機密第四六七〇號

昭和十五年七月九日

各廳長殿

昭和十五年特別大演習陪觀(見學)ニ關スル件照會

首題ノ件左記參照ノ上陪觀(見學)希望者ノ官職氏名及特ニ希望スル事項ヲ各廳毎ニ取纏メ七月三十日迄ニ通報相成度

一、陪觀(見學)期間及乘退艦期日

演習區分		主要研究事項	演習部隊	陪觀(見學)期間	乘艦(到達)期日
第一期	第一特別演習				
航空部隊及潜水部隊ノ作戰			甲 軍艦隊 (聯合艦隊司令部、第三、第四潜水戰隊、第一聯合航空隊ノミ)	自八月二十六日 至九月十四日 頃	八月二十五日頃 (聯合艦隊司令長官ノ定ムル場所)
乙 軍艦隊					九月二日頃 (第四艦隊司令長官ノ定ムル場所)

海軍公報(部内限)號外

1201

考 備	第二特別演習		對抗演習 (御親裁)	
	對潛對空防備		艦隊決戦	
	甲軍 聯合艦隊	甲軍 橫須賀、吳、佐世保、舞鶴 鎮守府部隊	青軍 聯合艦隊	青軍 橫須賀、吳、佐世保、鎮守府 部隊
	乙軍 艦隊 (第四艦隊司令部、第三、第四、 第五潜水艦隊ノミ)	大湊要港部隊	大湊要港部隊	赤軍 第四艦隊
二、陪觀（見學）者ノ所要經費ハ其ノ所屬應ノ支辨又ハ自辨トス	自九月二十二日 至十月五日 頃		自十月九日 至十月十日 頃	
	適宜		適宜	
	九月十九日頃 (聯合艦隊司令長官ノ定ムル 場所)		十月七日頃 (聯合艦隊司令長官ノ定ムル 場所)	
	九月十九日頃 (但シ潜水艦隊ハ九月十日頃 第一日頃) (第四艦隊司令長官ノ定ムル 場所)		十月十一日頃 (第四艦隊司令長官ノ定ムル 場所)	

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千五百四十九號

昭和十五年七月十日(水)

海軍大臣官房

○令達

官房機密第四六九三號

昭和十五年特別大演習部隊編成中左記戰隊及根據地隊ノ司令部附タル特務士官以下ハ各其ノ下欄ノ鎮守府ヨリ之ヲ補充スベシ

昭和十五年七月十日

海軍大臣

記

隊名	補充鎮守府
第六水雷戰隊	横須賀鎮守府
第十一根據地隊	

○通牒

海軍公報(部内限)第三千五百四十九號

昭和十五年七月十日

七六一

海人第一號ノ九九

昭和十五年七月十日

海軍省人事局長

關係各廳長殿

兵進級決定候補名簿ノ取扱ニ關スル件通知

本年官房第三四四八號ヲ以テ訓令相成候首題ノ件ハ左記ノ通取扱フモノト了知相成度

記

- 一、官房第三四四八號中第四號前段ニ該當スル者ノ實役停年計算期日ハ七月三十一日トス
- 二、同號但書ニ該當スル者ノ實役停年計算期日ハ八月三十一日トス

○辭令

金百圓	臺灣總督府技師	高澤 壽
同	同	金澤 吉次郎
同	同	愛垣 諄

（通各）

臺灣總督府交通局

參事 鶴 爲彦

同 技師 篠原 國憲

臺灣總督府專賣局

副參事 河越 順市

同 柳本 直士

同 金七拾五圓 臺灣總督府屬 中村 千代司

同 技手 渡邊 正一

海軍省事務囑託ノ報酬トシテ金（各頭書ノ通）ヲ贈與ス

海軍省事務囑託ヲ解ク（九月十四日海軍省）

六甲山丸二等運轉士 稻村 薫

第二遣支艦隊ニ於ケル業務ヲ囑託ス

但シ報酬年額千貳百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス（六月十四日同）

海軍省事務兼第三遣支艦隊事務囑託

樁 正憲

自今報酬ヲ給セス（詰同）

海軍軍事普及部事務囑託

藍澤 重遠

兼テ支那方面艦隊事務ヲ囑託ス（詰同）

九州帝國大學教授 渡邊 久吉

海軍省事務ヲ囑託ス（詰同）

神戶商業大學教授 林 建二

海軍省經理局ニ於ケル研究業務ヲ囑託シ報酬年額六百圓ヲ贈與ス

東京商科大學助教授 板垣 與一

海軍省事務ヲ囑託シ報酬年額千貳百圓ヲ贈與ス（以上詰同）

○ 雜 款

○特設運送船中谷陀丸行動豫定

發

地名

西 戸 崎

七月 十日

七月 十一日

八 世 保

七月 十二日

七月 十三日

佐 世 保

七月 十四日

七月 十五日

馬 公 雄

七月 十九日

七月 二十日

佐 世 保

七月 二十一日

七月 二十六日

○特設運送船金龍丸行動豫定

着

發

地名

横 須 賀

七月 六日

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○七月十日午前十時

【横須賀】

春日▲、嚴島、瑞穂▲、迅鯨、夕張

山雲▲、初風

伊五▲、伊一二四▲、伊一二三▲、伊七〇

尻矢

(高崎)▲、(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)

(伊一七)▲

【長浦】

沖島

汐風、帆風、夏雲、峯雲、澤風

伊六、伊呂五七、呂五八

伊掃三、掃一、掃二、掃四、掃五、掃六

【鶴見】

(國後)▲

【浦賀】

狹霧▲

(早潮)▲、(時津風)▲、(萩風)▲

【金田灣】

比叡

【館山】

矢風

【名古屋】

攝津

【大湊】

自鷹

呂五九

大泊、宗谷

【國館】

朝風

【吳】

淺間、鬼怒▲

大鯨▲、龍驤、妙高▲、八雲、

初鷹、千代田、鳳翔、扶桑、橋立

吳竹、若竹、早苗▲

伊呂六三、呂六四、呂六八

雁

掃一六▲、掃一五▲、伊掃一三、掃一四

隱戸、室戸▲、襟裳

(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲、(伊二七)▲

【大阪】

(夏潮)▲、(浦風)▲

【神戸】

木曾▲、大井

伊一▲、伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、

(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【相生】

鶴見▲

【玉】

伊四▲

【因ノ島】

文月▲、菊月▲

【安下庄】

香取、鹿島

【舞鶴】

吾妻▲、龍田▲、長良▲、名取、蒼鷹

伊秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

刈萱

伊筆▲、鴨▲、鴻▲、鶴▲、千鳥

占守

【佐世保】

(親潮)▲、(天津風)▲、(嵐)▲

青葉、衣笠▲、加賀、霧島、北上、足柄

初春、伊三日月、夕月、卯月、夕風、皐月、

八重山

海軍公報(部内限)第三千五百四十九號

昭和十五年七月十日

七六五

1206

水無月、長月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、伊六二、伊六一、伊六四、

呂六五、呂六七、呂六六、

掃一、掃二、掃九、掃一〇

敷島、佐多、野島

（八丈）▲（磯風）▲（伊一八）▲（伊二四）▲

（伊二九）▲

【長崎】（樗野）▲

【羅津】追風、疾風

伊五二

【大連】日向

朝雲

【作業地】出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、

比良、保津、二見、伏見、隅田、鳥海、嵯峨、

磐手、千歲、神威、由良、多摩、常磐、

能登、勝力、川内、長門、陸奥、

山城、伊勢、金剛、榛名、加古、古鷹、

阿武隈、劍埼、赤城、高雄、愛宕、

摩耶、羽黑、那智、熊野、鈴谷、三隈、

最上、利根、筑摩、神通、那珂、

五十鈴、飛龍、蒼龍

栗、梅、蓮、松風、朝風、若葉、初霜、

子日、春風、旗風、沖風、峯風、神風、

波風、野風、沼風、彌生、如月、望月、

睦月、東雲、白雲、叢雲、薄雲、

天露、朝露、夕露、村雨、春雨、夕立、

五月雨、江風、涼風、海風、山風、白露、

夕暮、有明、時雨、綾波、浦波、大潮、

朝潮、荒潮、滿潮、黑潮、雪風、初雪、

白雪、吹雪、霰、霞、陽炎、不知火、

雷、電、曉、響、潮、曙、朧、漣、

呂三四、呂三三、伊一二一、伊一二二、

伊五六、伊五八、伊五七、伊五三、

伊五四、伊五五、伊六七、伊六六、

伊六五、伊七、伊六九、伊六八、

伊七一、伊七三、伊七二、伊八、

伊七五、伊七四

鷺、鳩、雉、友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃一七、掃一八、掃八

朝日、明石、間宮、知床、鳴戸

【航海中】

早鞆（五日「オハ」發—徳山—）

石廊（七日吳發—「タラカン」—）

駒橋（九日父島發—作業地—）

天龍（九日七尾發—舞鶴—）

長鯨、敷波、伊一六、伊五九、伊六〇（九日吳發

—有明灣—）

磯波（九日吳發—作業地—）